

市民等の意見収集について

2026/03/25 第3回和光市駅駅前広場検討委員会

意見収集の方針と方策

現状・課題

- これまではWS参加者のみで限定的な市民意見に留まっている
- 「何が欲しい」という名詞での回答であり、「何がしたい」という内容での回答が持続的に使われるためには必要

方針

- ①和光市駅利用者や市民から**広く意見を収集**する
- ②和光市駅利用者や商業施設を訪れた市民から**深く意見を収集**する
今後継続する活動へと繋げるために**深く意見を収集**する

方策

- 駅前広場の将来の絵を描いてもらう
- LINE等のオンラインによる意見収集
- 模型やパネル展示によりイメージを膨らませる意見収集＋意見交換
- 事業者や活動者へのフォーカスインタビュー

絵を描く

LINE
回答模型
パネルフォーカス
インタビュー

意見収集の具体的方策

目 的

広く意見収集

市民や駅利用者、通勤者・通学者から
新たに整備される駅前広場で
『どのようなことがしたいか』や
『どのような空間になっていたらいいか』
を収集する

深く意見収集

商業施設や駅を利用する方々から対面で
『どのようなことがしたいか』や
『どのような空間になっていたらいいか』
を収集＋意見交換する

駅前空間で活動する可能性のある事業者から
『活動内容』や『地域の活動のタネ』、
『自分にできそうなこと』
についてインタビューする

詳 細

絵を描く

小学生

対象：市内9小学校

小学校へ出前講座（駅前広場を新たに整備することの説明）または説明資料配布等を実施し、「駅前広場の将来の絵」を描いてもらい、商業施設や駅での展示へと展開する。

LINE
回答

中学・高校生

対象：市内3中学校
市内1高校

中学校、高校にQRコードを記載した案内チラシを配布し、市HPに公開した説明資料を見てもらい、LINEやアンケートフォームから「新たに整備される駅前広場でどのようなことをしたいか」や「そのために駅前広場がどのような空間になっていたらいと思うか」の意見を選択式＋自由記述式にて収集する。

LINE
回答

市民など

市報に案内を掲載し、そこから市HPに公開した説明資料を見てもらい、LINEやアンケートフォームから「新たに整備される駅前広場でどのようなことをしたいか」や「そのために駅前広場がどのような空間になっていたらいと思うか」の意見を選択式＋自由記述式にて収集する。
また、駅北側住民には、駅南側エリアに行く目的やその動線、その時の課題等についても併せて調査を実施する。

模型
パネル

商業施設・駅利用者

商業施設（いなげや等を想定）や駅コンコースにて模型展示やパネル展示を行い、来客者に短時間で答えられるシール投票やアンケートを実施して「新たに整備される駅前広場でどのようなことをしたいか」や「そのために駅前広場がどのような空間になっていたらいと思うか」の意見を意見交換も交えて調査する。
また、小学生に描いてもらった「駅前広場の絵」を展示する。

フォーカス
インタビュー

公募事業者

市HPでインタビュー候補者を公募し、応募のあった事業者や活動者に対して「普段やイベント時の活動内容」や「地域に存在する活動のタネ」、「自分にできそうなこと」のフォーカスインタビューを行う。
なお、可能な場合にはグループインタビューとし、参加者の横の繋がりや新たな気づきの発展に繋げる。

意見収集のスケジュールイメージ

